



2021年6月22日

報道機関 各位

桃山学院大学、 6月24日(木)から実施する対面授業を拡大 ～職域接種についても、実施を予定～

【本件ポイント】

- ◎ 大阪府に対する緊急事態宣言が6月20日(日)で解除されたことに伴い、桃山学院大学では感染防止対策を徹底したうえで**6月24日(木)より、対面授業の科目を拡大して実施**します。
- ◎ 24日(木)からは**英語のほか、中国語、韓国語およびフランス語などの語学科目（学部の専門科目を含む）も対面授業**とし、対象は演習科目、実習科目、語学科目とそのほか教育上対面形式が必要な科目※および大学院科目となります。
- ◎ 感染不安などで対面型を希望しない学生については、**引き続き遠隔での受講を認めるなど柔軟に対応**します。
- ◎ 本学においても、本学構成員（学生、教職員等）を対象として**職域摂取の実施**を予定しています。
- ◎ 授業風景等の写真、映像撮影が可能です。
- ◎ 教員・学生に対するインタビュー等の個別対応が可能です。
※教育上対面形式が必要な科目とは主に各学部等が対面授業を優先する科目をいいます。

【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：牧野丹奈子、2021年5月1日時点：学生数6,493人）は、大阪府からのリモート授業要請およびそれに続く緊急事態宣言等を受け、4月19日(月)より原則遠隔での授業実施として参りましたが、6月7日(月)からの対面授業再開に加え、このたび緊急事態宣言の解除に伴い6月24日(木)より実施する対面授業の科目を拡大します。

今回、対面での授業再開の対象となるのは、演習科目、実習科目、語学科目、そのほか教育上対面形式が必要な科目および、大学院科目です。なお、感染不安により対面授業を希望しない学生については、引き続き遠隔での受講を認めるなど柔軟に対応します。

また、授業と同様に原則活動中止を要請している課外活動についても、同日より制限を一部緩和し、条件を満たした部に対して活動の再開を認めます。

緊急事態宣言の解除に加え、大阪府の重症病床使用率および新規感染者数は減少傾向にあること、キャンパス内での感染対策が十分に行われていることから、本学は今回対面型授業を拡大します。

更に、本学構成員（学生、教職員等）を対象とした職域接種についても実施を予定しており、引き続き大学として適切な社会的責任を果たしながら、コロナ禍においても学びを止めることなく学生第一で教育活動に取り組んで参ります。



（桃山学院大学：和泉市）



（対面授業のイメージ）



（対面授業再開後のキャンパス内イメージ）



（対面授業再開後のキャンパス内イメージ）



（新型コロナウイルス対策のイメージ）



（オンラインを併用した就職活動支援のイメージ）

＜本学の新型コロナウイルス感染防止対策については、大学Web サイトをご覧ください＞

新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防マニュアル

<https://www.andrew.ac.jp/newstopics3/2020/h1026a000000oos0.html>



■対面授業拡大に関する詳細（本学Web サイト）

<https://www.andrew.ac.jp/newstopics3/2021/h1026a000000qwas.html>

以 上